

事務事業評価シート

事業種別	継続	単独	事業類型	IV	経常的・事務事業	1次評価のみ対象分
コード	名称		区分	コード	名称	
事業名	207	ごみ収集経費	会計	01	一般会計	
基本施策	24	ごみを減らす生活を送る	款	04	衛生費	
施策	2	ごみ減量化への取組みの推進	項	02	清掃費	
			目	01	塵芥処理費	
			細目	101	ごみ収集経費	
			細々目	01	ごみ収集経費	
基本計画該当頁	112		コード	100800		評価者氏名
行革大綱の重点事項番号		担当部課	名称	生活環境部清掃事業課	馬場 幸雄	連絡先
						20 - 1050 (内線)

事業の計画・内容

事業目的	対象等(何が、誰が) 市民から排出される一般廃棄物 (※対象件数)	成果(どうなるのか) 適正な分別により、快適な衛生環境を図るとともに、資源ごみ回収によるごみ減量化・リサイクル化を図る。	
開始年度	平成	年度	関連事業
終了年度	平成	年度	根拠法令・要綱等
事業内容	ごみ収集計画の配布、ごみ分別収集の啓発、ごみ集積場の整備を計画的に行う。 【収集作業計画表印刷部数】 上野A地区 18,000枚 上野B地区 15,500枚 伊賀支所 3,850枚 島ヶ原支所 1,000枚 阿山支所 3,000枚 大山田支所 2,100枚 平成22年度から実施する容器包装リサイクル法導入に係るごみ分別ハンドブックの構成に取り掛かった。	状況変化等 市民サービスの統一に向け、平成19年度から廃食用油回収、ペットボトル・アルミ缶の収集を管内全域に拡大している。今後は、ごみ分別ハンドブックの更新と併せて管内全域のごみ収集計画表を統一する。	

整備内容

1 建設用地	千円
2 建設面積(延床面積)	
3 規模・構造	
4 総事業費	

事業実績

活動指標	単位	実績値		目標値	
		H18	H19	H20	H21
排出されるごみの量	t	目標 25,316	目標 25,062	24,811	24,563
		実績 25,291	実績 23,346		
排出されるごみの再資源化量	t	目標 7,663	目標 7,931	7,534	7,578
		実績 6,616	実績 5,515		
		目標 —	目標 —		
		実績 —	実績 —		
		目標 —	目標 —		
		実績 —	実績 —		

運営体制

1 運営主体	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 民間委託等
委託先	() 人
2 配置(予定)人員	千円
3 年間運営費	
4 市内の類似施設	

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値	
			H18	H19	H20	H21
一般家庭から排出されるごみの減量化	指定ごみ袋制度の導入成果と併せて、6%の減量を目指す。(H23/H17)	t	目標 25,316 実績 25,291	目標 25,062 実績 23,346	24,811	24,563
一般家庭から排出されるごみの再資源化	指定ごみ袋制度の導入成果と併せて、3.5%の再利用率を目指す。(H23/H17)	t	目標 7,663 実績 6,616	目標 7,931 実績 5,515		

評価

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性		
有効性	4	全市民を対象とする市民生活に密着した事業であることから、社会情勢の変化と市民のニーズを的確に捉え、効率的なごみ減量化施策を進めることにより更なる成果の向上が見込まれる。
達成度	3	指定ごみ袋制度の導入、資源ごみの分別収集等の施策により、市民意識の向上がごみの減量化の数値として表れている。
効率性	3	更なるごみの再資源化を進め、指定ごみ袋の適正単価を設定するとともに、長期的視野に立った処理費削減に向け『ごみゼロ』の推進を図る。

総合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
A	現状維持	市内のごみ分別収集については旧上野市と旧阿山郡の取り扱いが異なっている。今後は近隣市町の分別収集状況も含めて、ごみ再資源化に向けた分類方法を再検討するとともに、市民のニーズに即した収集体制を図る。

進捗状況	年度	委託	工事	平成18年度 決算内容			平成19年度 決算内容			平成20年度 計画内容			平成21年度 計画内容						
				事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額
事業内容				一般廃棄物収集計画表印刷	1	式	819	一般廃棄物収集計画表印刷	1	式	873	一般廃棄物収集計画表印刷	1	式	915	一般廃棄物収集計画表印刷	1	式	1,000
				ごみ集積場整備事業	1	式	1,487	ごみ集積場整備事業	1	式	1,746	ごみ集積場整備事業	1	式	2,000	ごみ集積場整備事業	1	式	2,000
				ごみ収集業務委託料	1	式	280,261	ごみ収集業務委託料	1	式	339,966	ごみ収集業務委託料	1	式	342,466	ごみ収集業務委託料	1	式	359,600
				その他の経費	1	式	6,589	その他の経費	1	式	2,418	その他の経費	1	式	2,661	その他の経費	1	式	12,000
				事業費計(A)		Σ	289,158	事業費計(A)		Σ	345,003	事業費計(A)		Σ	348,042	事業費計(A)		Σ	377,600
事業投入人員				人件費(B)	0.2	人	1,440	人件費(B)	0.2	人	1,440	人件費(B)	0.2	人	1,440	人件費(B)	0.2	人	1,440
フルコスト (A)+(B)							290,598				346,443				349,482				379,040

事業費(人件費除く)の財源内訳

(A)	事業費	289,158	345,003	348,042	377,600
Aの財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	受益者負担				
	その他				
	一般財源	289,156	345,003	348,042	377,600
	計	289,158	345,003	348,042	377,600
備考	特定財源の名称・補助基本額・率 地方債の区分と充当率等				